

もうすぐ2023年がやって来ます。2022年もあっという間に過ぎましたが、わかまつ学級ではたくさんの経験ができた一年でした。昨年と変わらず教室での授業はできませんでしたが、オンラインだからこそできる体験や学習に取り組んできました。本校との交流の中でできた、オンラインでのスーパー見学や印刷工場見学。学芸会ではプログラムの飾りつけや録音での劇への参加。理科では、実験キッドを使った「風とゴムの力」の実験、「電気の通り道」の実験を、プレイルームやベット上で行いました。全ては、保護者の皆様、病棟のスタッフの方々のご協力あっての体験でした。病室が賑やかになってしまったこともあったかと思いますが、子どもたちの思い出や体験につながる、貴重な学習を叶えていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

体験にこそ大きな学びがあると考えています。来年も、やりたいことができるように工夫して、子どもたちとわかまつ学級を作っていきたいと思います。

～学芸会大成功！～

12月9日（金）10日（土）は、本校の学芸会でした。今年は、3年生の劇に、録音で参加しました。演目は、「少年少女冒険隊」です。秘密の地図を頼りに、友達と宝探しに行く物語です。

わかまつ学級の子もたちはフクロウ学校の先生の役で、宝探しに行く子どもたちを見守る役です。自分の台詞をどんな気持ちで言いたいか、台詞の速さや声の高さは…。考えながら、毎日練習しました。「言葉と言葉の間を、もう少しあげた方がいいんじゃない？」「今はすごくよかった！」などのアドバイスをしながら、何度も読み合わせをしました。

その練習の甲斐もあり、本番は会場にフクロウの声がしっかり聞こえました。「やさしい気持ちで見守る」ような、「子どもたちを導く」ような、少し大人っぽく聞こえたフクロウの声。大成功でした。



エンディングの「少年少女冒険隊」の歌も、録音で参加しました。伴奏のズレがなくなるように、病院でタブレットから曲を流し、子どもたちが録音しました。その音源をデータで送ってもらい、歌の共演が実現しました。…確かに、録音やデータの添付の手順を伝えたのは担任ですが、それを確実に出来た子どもたち…。さすがでした。

オンライン合同練習の様子です。本校で頑張る子どもたちと、一緒に劇を創る過程を体験してほしいと、本番2週間前に参加しました。録音ではなくLiveです。練習をたくさんしたのに、とっても緊張していました。画面越しにも伝わる緊張感。姿勢もいつもよりピンとしている気が!?そばで見えていた保護者の方々も、いつもと違う子どもたちの様子に驚いたのでは!?



1月の予定

～学芸会part2～

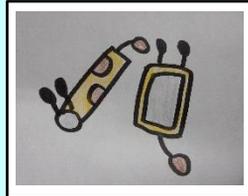
各学年の色の折り紙を使って、めくりプログラムを彩りました。全学年の分を3人で作ったので大変でしたが、すてきなプログラムになりました。



マスコットキャラクター完成

前回の学級会で決めた学級目標に合った、キャラクターを作る学級会を行いました。学級会では、「出し合う」→「比べ合う」→「まとめる」という流れで話し合いました。「出し合う」時間では、理由を大切にキャラクターを出し合い、「比べ合う」では、中心となるキャラクターを一つに決めるための話し合いをしました。「賛成」「心配」という視点で、より自分たちの願いが込められたキャラクターになるように、意見を絞っていきました。けれど、なかなか一つには絞れません。それは、自分が考えたキャラクターが一番という思いをもって、子どもたちが学級会に臨んでいるからです。結果、願いはそのままにして別の形に変えることで、全員の願いを込めたキャラクターが完成しました。

自分の気持ちに折り合いをつけて、みんなの願いが叶う方法を考えることができました。キャリアパスポートなどのプリントに載せて、キャラクターを大切にしていきたいと思います。



ポケットに入れた秘密のアイテム！

1	日	元日
2	月	振替休日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	成人の日
10	火	始業式 午前授業
11	水	3時間授業
12	木	↑ 3日間のうち、 午前中2時間 書き初め
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	午前授業
19	木	
20	金	
21	土	午前授業
22	日	
23	月	午前授業（出張のため）
24	火	
25	水	3時間授業
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

- ①誰とでも仲良く→犬
- ②友達を守るくらいの強さ
→ライオン（たてがみと爪）
- ③友達をいじめる人たちを吸い込んで守る
→ジンベエザメ（洋服の模様）
- ④遠くで待ってる友達を見守る、つながる
→首の長いキリン
（望遠鏡とスマートフォンにキリン模様）